

都道府県労働局・労働基準監督署における連携状況

都道府県労働局・労働基準監督署においては、石油コンビナート等防災本部及び幹事会への参画、県・防災本部の主催する防災訓練への参加等、防災本部の取組みを通じて関係機関との連携を図っている。

- ・防災本部会議への参加(延べ 6 回)
- ・防災本部幹事会への参加(延べ 12 回)
- ・防災計画見直しへの関与(延べ 14 件)
- ・防災訓練への参加(延べ 5 回)
- ・合同での検査・指導・パトロールが北海道・神奈川県で活発
- ・災害時の合同調査・ヒアリングは重大事案が少ないこともあり稀

その他、以下のような連携に係る取組みを実施している。

北海道	・合同立入検査は 11 事業場に対して 8 回に分けて実施。所轄の労基署より安全担当職員が参加。(6 回、8 事業場)
岩手	・久慈地区の事業所が主催する安全大会に所轄の労基署長が出席し安全講話及び安全標語の表彰を行った。
山形	・コンビナート地区の関係事業場が出席する大浜防災協議会で、所轄の労基署が集団指導を実施。
秋田	・防災管理者研修における講習を実施。
茨城	・鹿島東部コンビナート保安対策連絡協議会及び鹿島西部地区保安対策協議会に対し、集団指導を実施。 ・鹿島東部コンビナート保安対策連絡協議会の定修指導会を所轄警察署と合同で実施。
三重	・平成 29 年 2 月に四日市地域コンビナート等災害防止関係機関連絡会議を発足させ、次年度より年 1 回程度連絡会議を開催し、意見交換、情報交換を行うほか、必要に応じて、共同でヒアリング、指導・パトロール、防災訓練等の活動を実施することとなった。(構成員: 中部近畿産業保安監督部、三重県、四日市市(四日市市消防本部)、三重労働局、四日市監督署) ・三重県、四日市市、四日市コンビナート地域防災協議会との共催による保安

	<p>対策セミナーを開催。</p> <p>・四日市コンビナート安全対策委員会(主催者:四日市市消防本部)に四日市労基署及び三重県がオブザーバーとして出席。</p>
大阪	<p>・年5回開催される堺・泉北臨海特別防災地区協議会の労務安全部門専門委員会及び防災訓練に、労働局から出席し、その都度懸案事項など情報を提供するなど安全衛生指導を実施。</p>
岡山	<p>・水島コンビナート地区保安防災協議会安全衛生部会に、労働局及び管轄の労基署から年2回出席し集団指導を実施。</p>
愛媛	<p>松山地区化学工業災害防止協議会、新居浜地区化学工業災害防止協会において、安全衛生指導を実施。</p>
沖縄	<p>今回は現地訓練ではなく、初めての防災本部での図上訓練を実施。災害時における状況把握や情報の伝達、事態の進展の予測、必要な対応の判断等を重視したものとなった。</p>